

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 井上圭右、井上裕子

2. 山城／ルート 北アルプス 餓鬼岳

3. 交通手段 車、電車、バス

- ・ 往き 神戸 → 名神、中央道、長野道 → 安曇野 IC → 穂高駐車場 穂高駅 (JR) → 信濃大町駅
- ・ 帰り 穂高駐車場 → 松本 IC → 長野道、中央道、名神 → 神戸

4. 行動記録

- ・ 8月20日 信濃大町 5:00 (タクシー) → 白沢登山口 5:30 → 7:05 魚止ノ滝 → 10:00 大嵐山
→ 12:50 餓鬼岳小屋・テント場 (テント設営) → 13:43 餓鬼岳 14:00
→ 14:10 テント場 (泊)
- ・ 8月21日 餓鬼岳テント場 5:25 → 8:50 東沢岳手前 (Kが転倒) 9:35 → 10:00 東沢岳
→ 11:00 東沢乗越 → 12:10 西大ホラ沢出合 → 14:45 中房温泉 15:55 (バス)
→ 16:50 穂高駐車場

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

餓鬼岳～槍ヶ岳まで縦走の予定だったが、東沢乗越から中房温泉に途中下山した。

b) 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか？

東沢岳手前で K が朽ち木をつかみ転倒し腰付近を痛めた。大事をとって下山した。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

剣ズリ～東沢岳の岩稜帯の通過に思わぬ時間を費やし、これからの行程をどうしようなど
考えながら歩いていたところ、集中力を欠いた雑な歩行となり転倒した。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・ 餓鬼岳は表銀座の燕岳より一つ北にある静かな山。山頂近くに昔ながらの山小屋がある。
- ・ 白沢登山口付近には車 10 台程度が駐車できるスペースと簡易トイレがある。
- ・ 白沢登山口～餓鬼岳までは標高差のある長い登り。前半は谷筋のトラバース道を進む。梯子やロープが整備されているため慎重に進めば問題はない。最終水場を過ぎると急な尾根道。百曲りを経て餓鬼岳小屋にようやく着いた。餓鬼岳山頂はなだらかで広く、360° の眺望が広がる。
- ・ 餓鬼岳のテント場は 5,6 張分のスペースしかないが、この日は 2 張りだけでゆっくり張れた。
- ・ 餓鬼岳小屋～東沢岳まではアップダウンの多い岩稜帯で慎重になりすぎ時間がかかった。
- ・ K の転倒後、K の調子が悪そうだったので、東沢乗越までの間、K と H の荷物を交換して歩いた。
- ・ 下山道が近くにあったのは幸運。東沢乗越から中房温泉へのルートは草に覆われ、渡渉を繰り返す道。面白くはあるが退却のルートとしては少しきつい。赤テープが多くあり助けられた。
- ・ 餓鬼岳テント場使用料：1 人 700 円、水 1 リットル：200 円、缶ビール 350ml：600 円
タクシー (大町～白沢登山口)：4,280 円、バス (中房温泉～穂高駐車場)：1 人 1,700 円
- ・ 穂高駐車場は登山者用で JR 穂高駅にも近く無料。トイレはないが車を置くにはよいところ。

2018年8月27日

報告者氏名 井上裕子



餓鬼岳への道は谷筋、慎重に



餓鬼岳山頂は広くて見晴らしがいい



テント場はゆったり、ビールで乾杯



餓鬼岳小屋の扉を開けたらお出迎え



高瀬ダムと裏銀座の山々



東沢岳への稜線歩きは岩場の連続



Kのザックは大きく、かつぐのに苦労する



中房温泉への下り、どこが渡りやすいかな？



東沢乗越からの下りは急坂のお花畑

